



派遣社員を正規雇用

メタクラの現場に若いフレッシュな派遣社員が入りいっしょに働いている。現場の技能教育も受け半年から1年後には一人前に仕事ができるようになると思う。

日立も以前は正規社員以外に臨時員を雇い入れ半年後は正規の所員にした。私もその一人で臨時工員でも所員になれるという希望があった。

今は派遣社員制度になり若者がこの先の不況に夢も希望も持たずビクビクしながら働いていることを考えると、所員への登用制度化の必要を痛切に感じる。労働者を使い捨てにして企業のもうけを優先する派遣制度は変えよう。労働組合や政治に無関心ではいられない。(旧国分)

トイレ 早く直して!!

ある職場の男性トイレの個室と洗面台が「使用禁止 修理中」の紙が貼られてから久しいものがあります。

一時は個室が同時に二つもダメに。もしかしたら「予算がない」といつのかわりませんが、行くたびに気分が重くなります。早くシャワー付きにして直してほしいものです。(情制シ)

なぜなくならない? 談合

10月、札幌市発注の下水道電気設備工事をめぐる官製談合で、公正取引委員会から、日立を含む大手重電メーカー八社が排除

措置命令と、課徴金納付命令を受けました。

課徴金は一億九百六万円。東京都が発注する下水道ポンプ設備工事の談合の審判判決で、全国の自治体から指名停止中というところもあり、会社は遵法教育を強化していますが、いっこうになくなりません。関係職場では、「これでまた受注が減ってしまう」と深刻な声。(情制シ)

昼休み 暗闇で新聞

昼休みはいつせいに照明が消され、特に雨の日などは真つ暗で、そんななかで新聞などを読んでいるという光景がどこの職場でも見られます。

エコだとかと言っても、眼を悪くしてしまつてはしょうがありません。行き過ぎた経費削減はやめるべきです。(情制シ)

PCBホントに大丈夫?

PCB問題が発覚し、海への流出防止のために防護壁が工場の地下に埋められました。これで海への流出は防げたの

電機懇アンケート

みんなの声を

物価上昇、金融不安による景気後退局面で、09春闘は生活防衛と人減らし反対の春闘です。

正社員も派遣・請負社員も、連帯して立ち上がりましょう。みなさんの声をぜひ「電機懇要求アンケート」にお寄せください。

かも知れませんが、地下にはたまったままとすることに。

定期的な検査と情報開示をしてほしいものです。(旧国分)

ずさんな年金 やつぱりか 職場では「会社でまとめて返信を」ということで「ねんきん特別便」が配られています。

受け取った人からは「姓が変わった女房が結婚前にかけていた年金の加入記録がもれていた」という声があちこちで出されています。ずさんな年金管理が身近なところでもやられていたようです。

「さくらシティ日立」が閉鎖

10月、日立市にある大型商業施設「さくらシティ日立」が閉鎖した。米証券大手リーマン・ブラザーズの経営破綻で、リーマンのグループ企業から約20億円の運転資金を借りていた運営会社への融資がストップ、資金繰りが悪化したのが原因。経済のグローバル化の影響が身近なところにも現れた。さくらシティ日立は2005年5月に閉店したボンベルタ伊勢甚日立店を引き継ぐ形で、06年11月に開業されたもの。

約30店舗が一方向的に退去を求められ、正社員は都心の店舗などに配置転換され、パートは契約打ち切り。日立市の中心部に位置するさくらシティの閉店で、市中心街の地盤沈下が進むのは。

